研究報告 2020-SE-205

※Windows の方は[Ctrl]キーを，Mac の方は[option]キーを押しながらリンク先をクリックしてください．

7 月 2 日（木）

■SIGSE-1 [9:30-9:55]
(1) 敵対的なセマンティック・ノイ ズの実行時検知
中島 震

■SIGSS-1 [10:55-12:10]
(2) 高い拡張性を備えた SaaS 型コードクローン分析システムの提案
松島 一樹，井上 克郎

(3) 多様なプログラミング言語に適用可能なソースコード変更パターンの抽出
安藤 直樹，佐伯 元司，林 晋平

(4) ImperSD: Java 言語向け命令型スクリプタブルデバッグ環境
平ノ内 奎太，小林 隆志

■SIGSS-2 [13:05-13:30]
(5) morfawk: 形態素パターンマッチング／処理言語
中西 恒夫，吉村 賢治，乙武 北斗，田辺 利文，古庄 裕貴，西浦 洋一

■SIGSE-2 [14:30-16:10]
(6) Fuzz4B: ファジングツール AFL の利用支援ツール
宮木 龍，吉田 則裕，都築 夏樹，山本 椋太，高田 広章

(7) 判定対象の拡大を目的とした 3 値分類によるソースコード品質の評価手法
松井 智寛，松下 誠，井上 克郎

(8) 自動運転システムにおける画像を対象とした形式仕様記述言語 BBSL の提案
田中 健人，青木 利晃，川上 大介，千田 伸男，河井 達治，冨田 尭

(9) タスクマイニングに向けたタスクインスタンス識別技術の提案
應治 沙織，斎藤 忍